

**山梨再発見・動画コンテスト企画運営業務に係る  
企画提案選定の手順及び審査の基準（参加資格審査）**

**1 選定の手順**

- (1) 審査委員会事務局による申請内容の審査（書面審査）
- (2) 審査結果により企画提案公募への参加者を選定
  - 公募要領「3」に記載された応募資格の確認
  - 下記審査基準の各項目を審査
  - すべての項目で「問題なし」と判断された参加申込者を、企画提案公募への参加者として選定

**2 審査の基準**

<p>(1) 類似業務の経験や専門知識等</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 本業務に関連する専門知識やノウハウ等の蓄積があるか</li><li>・ 本事業に類似する業務の実施経験があるか</li></ul>	<p>【判定】 問題あり・問題なし</p>
<p>(2) 業務実施能力・体制</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ コンプライアンスや情報管理を適確に行い、本事業を確実かつ効果的に実施する体制を備えているか（他社との連携体制を含む）</li></ul>	<p>【判定】 問題あり・問題なし</p>
<p>(3) 経営状況</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 経営状況に問題はないか</li></ul>	<p>【判定】 問題あり・問題なし</p>

**山梨再発見・動画コンテスト企画運営業務に係る  
企画提案選定の手順及び審査の基準（企画提案審査）**

**1 選定の手順**

(1) 審査委員による申請内容の審査

(2) 審査結果により委託候補者を選定

- 「2 審査の基準」に示す内容点各項目の得点（審査委員の評価点に係数を乗じて算出する）と価格点を合計したものを審査点（200点満点）とする。
- 審査委員の審査点を合計して総合点を算出し、得点の多い順に選定する。
- 二次審査において、総合点が同じ場合は、審査委員の多数決により順位を決定する。ただし、次のいずれかに該当する場合は順位にかかわらず委託候補者とししない。
  - ・ 審査委員の2名以上が評価点2点以下とした審査項目が1つ以上ある場合
  - ・ 審査委員の2名以上が審査点を100点未満とした場合

**2 審査の基準**

審査項目	評価点 (10点満点)	係数	配点 (評価点×係数)
<b>(1)内容点</b>			
<b>ア 基本的事項:業務に対する理解度・基本的な考え方</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山梨の文化的テロワールについて十分な理解を有しているか</li> <li>・ 本業務の趣旨・目的を十分に理解した上で、全体の企画コンセプトが示されているか</li> </ul>	10	1	10
<b>イ 業務における工夫:業務に関する企画提案内容</b>			
<b>(ア)写真・動画コンテストの企画</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 募集において山梨の文化的テロワールについて、県民等に分かりやすい説明をしているか</li> <li>・ 名称やコンセプトについて、多くの方から共感を得るものになっているか</li> <li>・ 県民等の関心を喚起しうるコンテスト内容を構築しているか</li> <li>・ 表彰が、事業達成のため必要な内容になっているか</li> </ul>	10	2	20
<b>(イ) コンテストの周知等</b>			
<b>①チラシの作成及び配布など紙媒体による広報活動</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンテストの周知について、効果的かつ効率的な手法を提案しているか</li> </ul>	10	1	10
<b>②特設ホームページの設置及び作品募集ページ等の制作</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務目的に照らして十分な理解を有したうえで構築しているか</li> <li>・ 年齢や性別にかかわらず、誰もが親しみやすい構築となっているか</li> <li>・ 掲載内容の定期的な更新など、鮮度を保つ工夫をしているか</li> <li>・ 障害発生時の対応が十分な対応であるか</li> <li>・ 作成した特設ホームページについて、写真・動画コンテスト情報サイト等の各種媒体への情報提供やSNS公告等を行うことなど、一層の周知を図っているか</li> </ul>	10	2	20
<b>③機運醸成の取り組み</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンテストの機運醸成のため、効果的なエンゲージメントを構築しているか</li> </ul>	10	2	20
<b>(ウ)写真・動画コンテスト運営</b>			
<b>①コンテスト事務局機能</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局機能として、十分な機能を有しているか</li> <li>・ 県民等からの応募等に関する問い合わせ体制は十分か</li> <li>・ 山梨県との連絡、協議体制は十分か</li> <li>・ 表彰作品応募者の本人確認は、誤りなく実施が可能か</li> <li>・ 表彰作品について、権利関係の争訟が起こらない確認体制を構築しているか</li> <li>・ 表彰者からの原版データの取り寄せは確実か</li> </ul>	10	2	20
<b>②審査会運営</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予備審査において、中立的な観点を持ち、疑義が生じない審査手法を構築しているか</li> <li>・ 審査会の実施にあたっては、最適な委員を提示するほか準備等は十分か</li> </ul>	10	2	20
<b>(エ)セレモニー(表彰式)運営</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表彰式(セレモニー)として進行等、内容が十分か</li> </ul>	10	1	10
<b>(オ)アーカイブページの構築</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 閲覧者が関心を持つようなストーリー性を持ち、視覚的にも分かりやすい内容になっているか</li> <li>・ 委託期間終了後において、受託者以外の者への引き継ぎが円滑に進むよう、具体的な内容を提案しているか</li> </ul>	10	2	20
<b>ウ 業務実施計画</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業務の実施スケジュールに実現性があるか</li> <li>・ 実施手順が効果的であるか</li> </ul>	10	1	10
<b>エ 成果指標(KPI)</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適切なKPIが設定されているか</li> </ul>	10	1	10
<b>オ 業務実施体制</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンプライアンスや情報管理を適確に行い、本事業を確実かつ効果的に実施する体制を備えているか(他社との連携体制を含む)</li> <li>・ コンプライアンスや情報管理を適確に行う体制を備えているか</li> </ul>	10	1	10
<b>カ 過去の実績・類似する業務の経験・専門知識</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門的・技術的な知見を有し、ノウハウを活かすことが期待できるか</li> </ul>	10	1	10
<b>(2)価格点</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配点×応募者中の最低価格/提案者の価格</li> <li>※ 小数点以下第1位で四捨五入</li> </ul>			10
<b>審査点</b>			<b>200</b>